

九州学生アメリカンフットボール共同宣言

連日、アメリカンフットボールの報道・映像を目にした人々に「アメリカンフットボールではあんな風にプレー中に相手選手を怪我させてもいいんだ」などと、アメリカンフットボールが過度に危険なスポーツであるとか、なんでもありの野蛮なスポーツだという印象を与えてしまっています。

アメリカンフットボールは、体を鍛えた選手同士がすごいスピードでぶつかり合うことが魅力ではありますが、そのことで怪我をすることもあります。

九州学生連盟では、そのリスクを可能な限り下げするために、2007年から全国に先駆けて、すべての指導者と選手に安全講習会の受講を義務付け、2011年度から公式戦全試合にゲームドクター配置を行なうなど、安全性向上に取り組んでおります。また、ルール自体も、意図的であろうとなかろうと、危険なプレーには退場処分を科すようにするなど、安全対策を行ってきているところです。

アメリカンフットボールは、知力、体力、組織力を結集し、究極のスポーツと称されてきた素晴らしいスポーツです。だからこそ、ルールとフェアプレーの精神を守り、対戦相手を尊敬する気持ちを持つことが必要であると考えます。

アメリカンフットボールは、学生スポーツに求められる「学生の成長」に適したスポーツです。心身ともに自らを鍛え、自分に与えられた役割を果たすために努力をする。自分の役割だけでなく、仲間やチームのために全身全霊でプレーする精神を持つ。対戦相手に尊敬する気持ちを持つことで、ライバルとの友情を育むことができる。このような互敬の心・経験を通じて、学生の人格が形成され、社会人として必要な能力を養うことができると確信しております。

アメリカンフットボールを通じて良き社会の形成者を輩出することに関わる指導者、選手、スタッフが、アメリカンフットボールという素晴らしいスポーツを、安全で、健全で、誰からも愛される競技になるよう、真摯に取り組んでいくことを、志を同じくする九州学生アメリカンフットボール連盟の仲間と共に宣言いたします。

平成30年5月25日

九州学生アメリカンフットボール連盟

	理事長	福田 晋
西南学院大学	監督	吉野 至
福岡教育大学	GM	藤森 雅孝
九州大学	監督	矢野 亮介
福岡大学	監督	堀口 好政
久留米大学	監督	松下 哲也
九州工業大学	監督	西部 尚矢
琉球大学	監督	服部 敦
佐賀大学	監督	野寄 洋
宮崎大学	監督	岡留 弘周
鹿児島大学	監督	熊澤 典良
長崎県立大学	顧問	山本 裕
九州産業大学	監督	福田 二郎
熊本大学	監督	宮菌 茂